

## 地域包括支援センターからのお知らせ

### 入院時セットのご案内

介護保険サービスを利用している方が入院した場合に病院とケアマネージャーが情報を共有し退院後に必要な介護保険サービスをすぐに受けられるよう「退院調整ルール」という県中医療圏内の連携の仕組みがあります。

退院調整ルールでは、担当のケアマネージャーが入院先に患者さんの基本情報などを提供することが必要となります。万が一の入院に備えて普段から「入院時セット」をご準備いただくようご理解、ご協力をお願いします。

詳細については、担当のケアマネージャー、または地域包括支援センターまでお気軽にご連絡ください。

☎小野町地域包括支援センター ☎72-2128



「退院調整ルール」パンフレット

## 熱中症に気を付けましょう！

熱中症は、命にかかわる危険な症状です。昨年は、全国で1500人以上が熱中症によって命を落としています。特に、高齢者や乳幼児は体温調節機能がうまく働かないため、注意が必要です。右記の点に注意し、予防に努めましょう。

〈熱中症による死者数〉(単位：人)

	6月から9月 までの合計	年間
平成19年	856	904
20年	537	569
21年	219	236
22年	1,684	1,731
23年	910	948
24年	692	727
25年	1,036	1,077
26年	489	529
27年	930	968
28年	586	621
29年	583	635
30年	1,518	-



注：平成19年から29年までは確定数、平成30年は概数。  
参考：厚生労働省人口動態統計

### ①暑さを避ける

エアコンや扇風機を上手に利用して温度調整をしたり、ブラインドやすだれを垂らし日光を遮ったりするなどして、室内を涼しくする工夫をしましょう。また風通しの良いゆったりした服装で、快適に過ごしましょう。

### ②こまめな水分・塩分補給

暑い日は知らず知らず汗をかいていますので、のどが渇く前に、こまめに水分補給をすることが大切です。また大量に汗をかいたときには塩分の補給も忘れずにしましょう。

### ③体調管理

体調が優れない日は、熱中症になるリスクが高くなります。暑い日には外出を控え、体の調子を整えましょう。

ご家庭やご近所で、声を掛け合って、熱中症から命を守り良い夏にしましょう。

☎健康福祉課 ☎72-6934

### ■休日当番医

月	日	当番医	電話番号
7	15(祝)	たむら市民病院(大方病院)(田村市船引町)	82-1117
	21(日)	西山医院(三春町)	62-2473
	28(日)	大久保クリニック(田村市船引町)	82-2555
8	4(日)	かみや内科クリニック(小野町)	72-3212
	11(日)	かとうの内科クリニック(田村市船引町)	81-1388
	12(祝)	春山医院(三春町)	62-3239
	18(日)	さとう耳鼻咽喉科クリニック(田村市船引町)	81-1333

◆夜間診療所および休日当番医で受診する場合は必ず事前に電話確認のうえ受診してください。

◆詳しくは「ふくしま医療情報ネット」の「休日当番医をさがす」をご覧ください。

<http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/>

◆こども救急電話相談

受付時間：午後7時から翌朝午前8時まで  
(年中無休)

☎ 024-521-3790 (一般ダイヤル回線)、  
# 8000 (短縮ダイヤル)